

<発表資料>

2023年5月29日 23057

グローバルプレステージブランド「KANEBO」がファンデーションの新価値を提案 新技術*1「スキンコンフォートテクノロジー」を搭載した “素肌、晴れわたる*2”ファンデーション『カネボウ コンフォートスキン ウェア』発売

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)は、2023年8月25日、カネボウ化粧品のプレステージブランド「KANEBO(カネボウ)」から、瞬時にやわらかな光に包まれるようにトーンアップし、ふんわりと明るい素肌になりすます*2 美容液ファンデーション『カネボウ コンフォートスキン ウェア』を発売します(1品目8品種・6,300円(税込6,930円))。

ブランドコンセプトに「I HOPE.」を掲げる「KANEBO」は、“素肌に化ける*2”ファンデーションの第二弾として本商品を発売することで、一人ひとりの肌を美しく引き立て、その人らしい魅力ある肌を表現していくことをめざします。

*1 カネボウ化粧品において

*2 メイクアップ効果による



1. 発売の背景

「KANEBO」は、花王化粧品事業がグローバルで注力するブランド「G11」のひとつです。化粧品ブランドでありながら“美ではなく希望を発信するブランド”として展開し、使う人の個性を魅力的に引き出す商品提案に、多くの方の共感を得ています。

昨年発売した“素肌に化ける*2”ファンデーション「カネボウ ライブリースキン ウェア」は、カバー力がありながら美しい素肌の質感を再現することを可能にし、美容誌や女性誌のベストコスメを多数受賞するなど、高い評価をいただきました。「KANEBO」は“素肌”を、化粧をしていない肌という考え方ではなく、“自分らしく、素でいることができる肌”と再定義。そしてこのたび、化粧の崩れにくさと、被膜感のなさを両立し、心地よい使用感で、ふんわりと明るい素肌感を表現するファンデーション『カネボウ コンフォートスキン ウェア』を発売します。コミュニケーションでも、“素肌、晴れわたる*2”ファンデーションであることを訴求し、肌も気分も明るく満たされ、自分らしくありたいと思うお客さまの気持ちに寄り添っていきます。

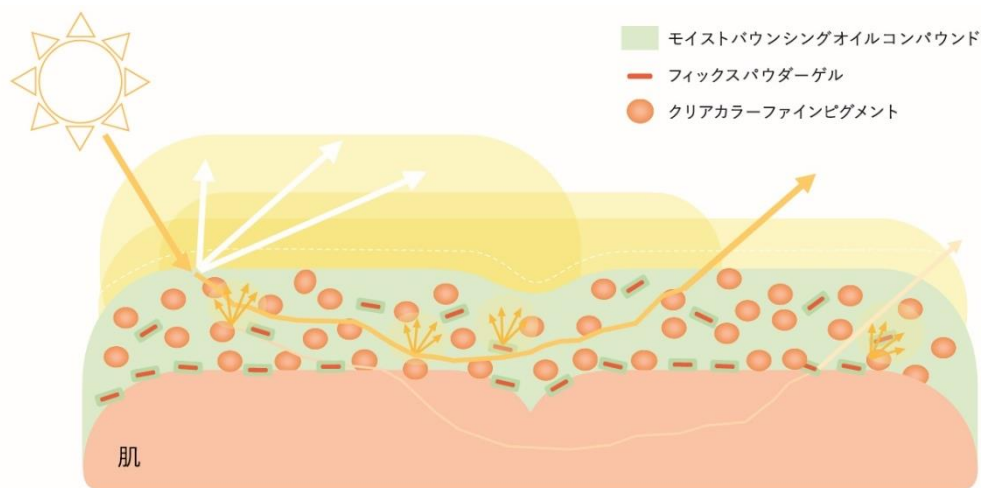
「KANEBO」は、ブランドコンセプトである「I HOPE.」の想いのもと、自分らしいと思える肌に仕上がることで、自信や希望につながり前向きな気持ちになれるよう、応援していきます。

2. 商品の特長

『カネボウ コンフォートスキン ウェア』は、瞬時にやわらかな光に包まれるようにトーンアップし、ふんわりと明るい素肌になりすます*2 美容液ファンデーションです。新技術*1「スキンコンフォートテクノロジー」を採用。肌のキメなどの凹凸に緻密に密着する「フィックスパウダーゲル」を、肌となじみのよい濃密な保湿成分「モイストバウンディングオイルコンパウンド」で包み込み、肌への密着性が高い鮮やかな発色の「クリアカラーファインピグメント」とともに、肌の上に均一に分散させることを可能にしました。くずれにくいのに、やわらかで心地よく、しなやかな塗膜が長時間持続し、ふんわりと明るい肌に仕上がります。厚塗り

感がないため、色ムラなどを重ねづけでカバーが自在です。化粧下地、コンシーラー、フェースパウダー不要。表情まで晴れわたるような、心地よい仕上がりが続きます。

新技術「スキンコンフォートテクノロジー」イメージ図



イメージ図

3. 商品概要

商品名	カネボウ コンフォートスキン ウェア (全 8 色)
内容量・価格	30mL 6,300 円〈税込 6,930 円〉
商品特長	<p>瞬時にやわらかな光に包まれるようにトーンアップし、ふんわりと明るい素肌になります*² 美容液ファンデーションです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保湿成分「モイストバウンシングオイルコンパウンド」配合で、心地よく肌のにび広がり、肌のうるおいを一日キープします*³。 ● 5R レッドコンパウンドベース配合で、肌に自然な血色感を与え、肌の色に美しくなじみます。 ● 茶花の香り「ティートピア」をアクセントに、ミュゲとローズ、ガーデニアが織りなすフルーティーフローラルの香りです。 ● 下地、コンシーラー、フェースパウダー不要。 ● SPF25・PA+++ (ソフトアイボリーAA、オークル E: SPF20・PA++ / オークル A、オークル D: SPF26・PA++)



*³ 朝塗ってから夕方落とすまで

4. 発売日／地域

2023年8月25日／全国(百貨店、一部化粧品専門店、一部オンラインショップ)

2023年8月25日以降順次／カネボウコスメティックス台湾(香港支店)、カネボウコスメティックスタイランド、カネボウコスメティックスマレーシアをはじめとする8つのカネボウ販売拠点、免税店、越境ECなど